



ひさやま

No.75

2019.11.8

議会だより

発行 福岡県久山町議会



祇園組合の皆さんの運動会の打ち上げ風景

令和元年 9月定例会

一般会計補正予算	2
久山町議会で決まったこと	3
平成30年度 決算審査報告	4
平成30年度 決算	5~6
久山町議会活動NEWS	7
とびから論戦! (8人が一般質問)	8~15

議会だよりは議員の手で町内全戸に配布しています。

令和元年度 一般会計補正予算(第2号)

オリーブ栽培事業費

750万円

平成23年度から草場および原山オリーブ園において1300本の栽培を行ってきました。令和元年度からは、町のシンボルとして草場オリーブ園の153本を限定し栽培を続けていきます。これまで、課題とされていた草場オリーブ園の暗渠排水と表面排水の工事を行います。



草場オリーブ園

和田線道路擁壁工事

920万円

原工場団地方向への幹線道路で交通量が多く、法面部が一部崩壊して非常に危険であるため、法面の工事を行います。
道路法面の重力式擁壁設置
L=32.0m、H=1.5m。



中久原(西小路)

久山中学校特別教室棟

耐震補強実施設計業務委託料

756万円

昭和35年度築の久山中学校特別教室棟は耐震調査の結果、耐震補強が必要となったため、耐震補強工事の設計を委託するものです。



久山中学校特別教室棟

令和元年10月1日から

幼児教育・保育の無償化に

対応する予算

2988万円

・3～5歳までの幼稚園・認可保育園全ての子ども利用料が無償化され、0～2歳までの子どもについては、住民税非課税世帯を対象として利用料が無償化されます。

・認可外保育園については、3～5歳までの子どもは月額3万7000円まで、0～2歳までの住民税非課税世帯の子どもは月額4万2000円までの利用料が無償化されます。(詳細は福祉課にお尋ねください。)



久山町議会で決まったこと

令和元年 9月定例会 議決結果一覧表 [○：賛成 ●：反対]

議案番号	議案名	採決結果	山野久生	清永弘	有田彦彦	佐伯ノブ	松本トシ	本田光	阿部哲	只松秀喜	久芳正司	阿部文俊
36	久山町教育委員会委員の任命同意	同意	全員賛成									
37	久山町教育委員会委員の任命同意	同意	全員賛成									
38	糟屋郡公平委員会委員の選任同意	同意	全員賛成									
39	糟屋郡公平委員会委員の選任同意	同意	全員賛成									
40	糟屋郡公平委員会委員の選任同意	同意	全員賛成									
41	久山町会計年度任用職員給与・費用弁償及び旅費に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
42	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の制定に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
43	久山町消防団条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44	久山町印鑑条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45	久山町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	平成30年度久山町一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
47	平成30年度久山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
48	平成30年度久山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
49	平成30年度久山町草場地区再開発事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
50	平成30年度久山町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
51	平成30年度久山町水道事業会計決算認定	認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
52	令和元年度久山町一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
53	令和元年度久山町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
54	令和元年度久山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
55	令和元年度久山町公共下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
56	令和元年度久山町水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
発議1	天皇陛下御即位奉祝の賀詞(案)に関する決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願2	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を国及び県に求める意見書採択に関する請願書採択	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願3	看護師の全国を適用地域とした特定最賃の新設を検討することを国に働きかける意見書提出を求める請願書採択	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

● 9月定例会 会期12日間 9月2日～9月13日

議長は表決権がありません。

今回の議案

- 町長提案……………21件
- 議員提案……………1件
- 請願……………2件

平成30年度決算審査報告

監査委員



ただまつ ひでき
只松 秀喜



くにさき ひでき
國崎 英機

審査の結果

審査は6月21日から8月14日にかけて実施し、審査に付された各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書および財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成されており、その計数は、関係諸帳簿その他証書類と照合した結果、誤りはなく、予算の執行および関連する事務の処理も、適正に行われているものと認められた。しかし、今後十分に検討され、改善を図りたい点について監査委員の意見として申し上げます。

監査委員の意見

町有財産の管理および計画的な処分について

普通財産として所有している土地について、売却が可能な資産と不可能な資産があるが、管理には相当の費用を要することから、売却が可能な上久原地区面整理事業で換地された土地、久山町土地開発公社から代物弁済を受けた土地、旧山田・久原幼稚園跡地については、早急に処分計画を立て、処分を行うべきである。

また、町有財産の維持管理については、調査・研究を行うことが経常的経費を削減することにつながるため、全庁的な取り組みを行っていただきたい。

防災への取り組みについて

本年度、防災無線システムの整備事業を実施されているが、今の有線放送からどのように変わるのかを住民の皆さまに理解していただくために丁寧な説明を行うことが必要である。

また、新システムを活用した避難訓

練を実施し、いざという時の備えをしていただきたい。

国民健康保険税の税率について

国民健康保険は、平成30年度から仕組みが変わり、それに伴って税率も引き上げられた。しかし、急激な増税を避けるため、平成30年度は、一般会計が、3500万円の補てんを行っており、これは本来のあり方ではない。被保険者の方々に現状のご理解を求め、制度維持のために必要な税収を確保できる措置を講ずるべきである。

税等の収入未済額について

町税、国民健康保険税における徴収率は、職員の努力により糟屋地区内第1位であり、自主財源の確保および税の公平性の担保に大きく貢献している。

未納者にはそれぞれ理由があると思われるので、その原因分析を行い、個々適切な対応をすることが必要である。

請願

(全員賛成で可決)

○安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を国及び県に求める意見書採択に関する請願書
請願者

福岡市博多区博多駅南一丁目9-8
ケイ・アイビル2階

福岡県医療労働組合連合会

執行委員長 原 正勝 氏

紹介議員

本田 光 議員

有田行彦 議員

久芳正司 議員

松本世頭 議員

総務文教常任委員会へ付託され、審査の結果は採択であり、本会議で審議の結果、委員会の審査のとおり可決された。

○看護師の全国を適用地域とした特定最賃の新設を検討することを国に働きかける意見書提出を求める請願書
請願者

福岡市博多区博多駅南一丁目9-8
ケイ・アイビル2階

福岡県医療労働組合連合会

執行委員長 原 正勝 氏

紹介議員

本田 光 議員

有田行彦 議員

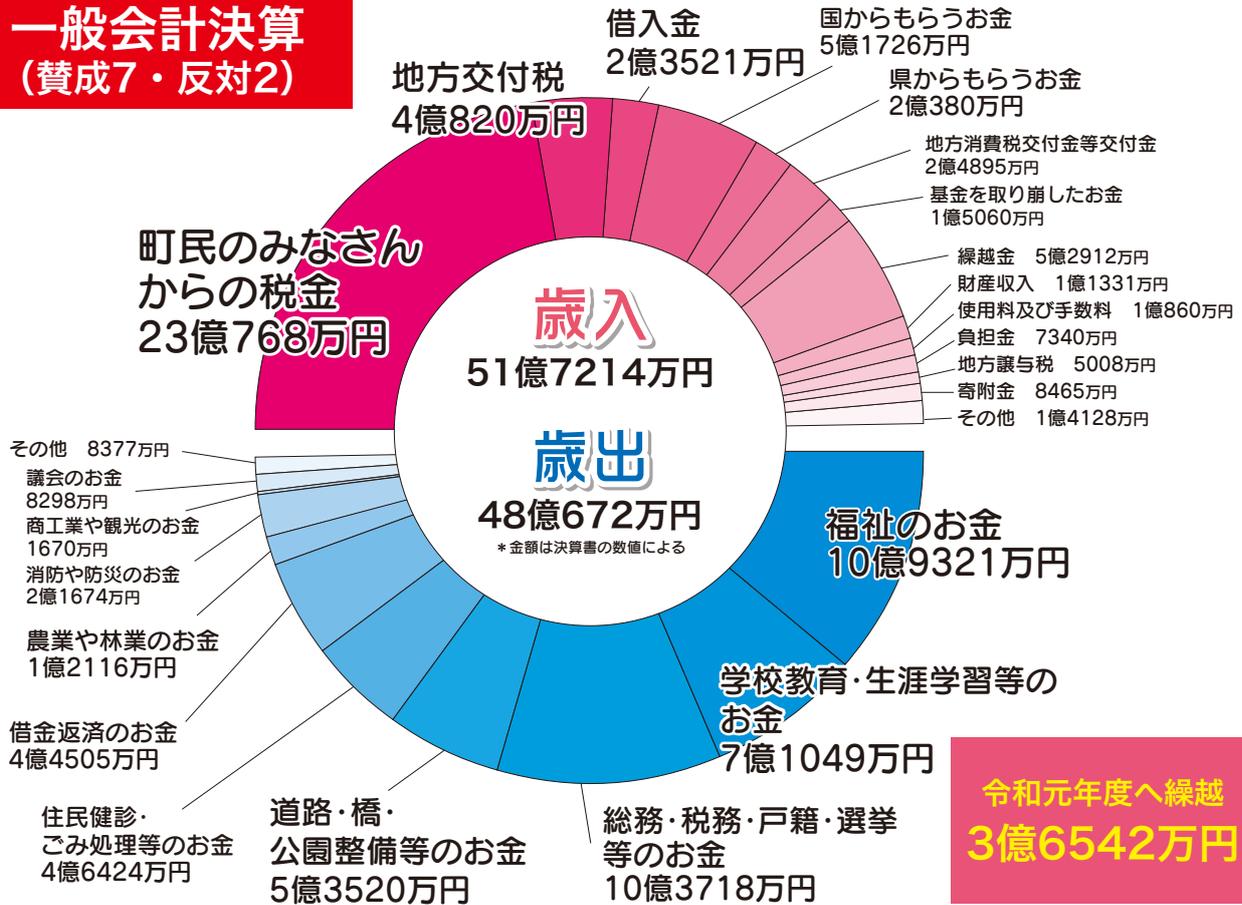
久芳正司 議員

松本世頭 議員

総務文教常任委員会へ付託され、審査の結果は採択であり、本会議で審議の結果、委員会の審査のとおり可決された。

平成30年度決算を認定

一般会計決算 (賛成7・反対2)



平成30年度久山町各会計決算

会計名	歳入	歳出
一般会計	51億7214万円	48億672万円
国民健康保険特別会計	9億4211万円	9億3180万円
後期高齢者医療特別会計	1億5167万円	1億4644万円
草場地区再開発事業特別会計	1億7116万円	1億6710万円
下水道事業特別会計	5億9509万円	5億4697万円

基金・借入金

平成30年度末一般会計積立基金残高

財政調政基金	8億3978万円
減債基金	2億1926万円
その他基金	2億391万円
合計	12億6295万円

公営企業会計決算

		収入	支出
水道事業	収益的	2億7650万円	2億344万円
	資本的	6253万円	1億6352万円

平成30年度末借入金残高

一般会計	44億711万円
下水道事業特別会計	29億4121万円
水道事業会計	11億1398万円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額1億99万円は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額462万円、過年度損益勘定留保資金109万円、当年度損益勘定留保資金8829万円および建設改良積立金699万円で補填した。

財政健全化判断比率 財政健全化法における実質公債費比率および将来負担比率

	早期健全化基準	平成29年度	平成30年度	増減
実質公債費比率	25.0%	13.7%	13.4%	-0.3%
将来負担比率	350.0%	61.9%	56.2%	-5.7%

※実質公債費比率とは、一般会計の公債費および公債費に準ずる額の大きさを町の財政規模に対する割合で表したものである。

※将来負担比率とは、町が将来負担しなければならない負債の大きさを町の財政規模に対する割合で表したものである。

※早期健全化基準とは、この基準を超えた団体が、自主的かつ計画的な改善努力による財政健全化計画を策定しなければならない基準。

平成30年度決算 ～こんなことをしました～

旧 山田幼稚園園舎解体工事費



周辺を含めて住宅地として
活用予定

3186
万円

公 共交通拠点整備工事費



トリアスに乗り継ぎ拠点となる
バス停を整備

3437
万円

山 田～久原2号線歩道整備工事費



歩道を改良し防護柵を設置した
交通安全対策

1800
万円

総 合運動公園施設整備事業費



頂上部広場までの進入路を整備

1億1000
万円

両 小学校給食室空調設置工事



給食室等の作業環境改善のための
空調整備を実施

1558
万円

草 場地区再開発事業費



1期工事27区画の造成完了

1億6710
万円

久山町議会活動NEWS

1 久山中学校 ランチサービス試食会

只松 秀喜 議員

9月13日、議員全員にて久山中学校の弁当保管庫の視察を行い、ランチサービスを試食いたしました。保温設備の整った弁当保管庫の完成により食事は温かく、ボリュウムもあり非常においしくいただくことができ、議員10名全員から「おいしかった」、「腹いっぱいになった」との声が上がりました。

ランチの個人負担は300円で、残りの150円は町が補助を出しています。一か月のメニューを見て毎日おかずが替わっており、おいしいそうなお献立でした。

教育課の話では、納入業者は大野城市、須恵町等にも納入しており、同市町でも問題は生じておらず、信頼がおける業者との報告も受けております。

まだまだ、せひ生徒、保護者の皆さまも、もう一度試食をしていただきランチサービスの良さを実感してください。



ランチサービス試食会

2 区長会・議会議員合同意見交換会

議長 阿部 文俊

全国で豪雨に伴う災害が発生しています。そんな中、令和元年7月9日(火)に「防災について」および現在問題になっている「高齢者の安全対策について」をテーマに区長会と議会とで意見交換会を行いました。防災については、災害時の避難場所の課題、自主防災組織での避難訓練について等の意見が出されました。避難訓練については、地震や大雨等を想定で行うのか、避難訓練のためのマニュアルが必要といった意見もあり、実施は必要だがなかなかハードルが高いことを感じました。区長会からも議員の中で協議してほしいとの声がありましたので、総務文教常任委員会を中心に協議していきます。

高齢者の安全対策については、高齢者の免許返納について返納後の対策を整備し、返納しやすい環境を作る必要があること、引きこもらないために必要な公共交通が通っていないところの問題などの意見が出されました。高齢者の問題は一人暮らし、認知症、交通など多岐にわたっているため、一方からだけでなく、いろいろな面からの対応が求められており、優先順位を付けた取り組みの具現化が必要で、議会としても積極的に町に働きかけていきます。



区長会との意見交換会

3 議会傍聴しませんか!!

9月議会傍聴者15名の方にアンケートにご協力いただきました。ありがとうございます。

その中の問いで「本日の傍聴で気づいたことまた感想等について」の回答の一部を紹介します。

- ・各議員はもう少し大きい声で質疑してもらいたい、執行部の答弁の声も小さい。
- ・議員の質問は、最重要案件の質問でしょう。町民の声は、まだまだ1割程度ではないか。
- ・町民の方は、時間の許す限り町長の考え、議員の生の声を聞きたいと思う。

町内企業への職場体験として9月議会中に役場にきた中学生の議会傍聴体験の声。

- ・久山町についてこんなに話し合っただけでいるのだということが分かった。
- ・発言者の声は聞こえるが、滑舌が悪いので聞きとりやすくできる工夫をした方がいい。
- ・採決の時に何で立っていないのか、意見を聞くべきだと思った。
- ・普段は議会を傍聴する機会がないので、今回体験できて良かった。
- ・話が難しく分からないところがあった。話の内容は難しかったけど、緊張感があって貴重な体験ができて良かった。

以上、たくさんの方に、ご感想・ご意見を聴かせていただきましたことを、今後の議会改善・各議員の意識改革に努めてまいります。ありがとうございました。今後とも、皆さまの議会傍聴をお待ちしております。

一般質問 9月3日～4日 質問議員8名

町民のみなさまの生活にかかわる大切な内容について、議員が町に対して質問を行います。

有線放送から防災無線へ 変換の認知度が低いのでは

町長・防災ラジオが整った段階で住民説明会を 実施する



ただまつ ひでし 議員

問 只松
今年度、今までの有線放送が廃止され送信局を設置し無線化へとなるが現在の進捗状況は。

答 総務課長
篠栗町の米ノ山に設置する送信局は、地元の篠栗町立ち会いのもと場所を確定し、借地契約についてはすでに完了しており、令和2年3月20日の竣工を目指し工程通りに進捗している。

問 只松
なぜ、3億ものお金をかけて有線から無線へと変えていくのか。

答 総務課長
現在の有線放送は50年前の昭和46年から運用しており修繕が多く発生し、ランニングコストがかかっている。また、災害時には断線の恐れがあり、確実に、迅速に住民の方に情報が伝わるよう無線への切り替えを決定した。

答 町長
今回の280MHz帯を使った防災無線は、福岡県で久山町が第1号であるが、すべて起債事業であり、極力自主財源が少ない形で取り組む事業である。

問 只松
災害に強い町となる、久山町の防災が大きく変わる転機でもあるが、町民の方と話しても知らない

方が多く、認知度が低いのではないかと。もっと広報などを利用してアピールするべきであり、住民への説明会の予定は。

答 町長
今月の区長会で説明を行い、住民の方に知らせていただき、防災ラジオが整った段階で来年の2月くらいの予定で住民説明会を行う。

問 只松
今回はいい機会だと思ふ。防災無線が配備された後に各地区での避難訓練の指導を。



各戸配布予定の戸別受信機（防災ラジオ）

答 町長
防災無線に切り替わったのちに、これを活用してそれぞれの地域で避難訓練をしていただきた

い。各行政区で訓練をやっていたことに關しては、いろいろな支援を行っていききたい。

県道脇の草刈りの実施を

問 只松
この時期になると、どうしても県道脇の草が目につく。役場へ相談しても「福岡県へ苦情を請している」と言った返事である。福岡県も広範囲に広がっているため、おいそれとは動いてくれない。目標を立て、自主財源を使っても管理していく必要があるのでは。

答 町長
県がやれないなら町でもやりたいと思うが、財政の問題もあり、基本は所管する県にお願いするしかないが、緊急性の高い箇所については町として対処を考えていきたい。



県道猪野土井線の状況

とびかう論戦!



久芳 まさし 議員



屋根のない車寄せの現状

レスポール久山に屋根付きの車寄せができないか

町長…構造的に可能か検討したい

問 久芳

幼児や高齢者の送迎が、安全に乗り降りできる屋根付きの車寄せは設置できないか。

答 町長

構造的に可能か、費用の問題、安全性の問題等、いずれにしても検討する。

久原本家への売却地について

問 久芳

ヴィレッジ構想だから町有地が売却されたが、構想白紙撤回が出された以上、買い戻すのが原則ではないか。

答 町長

買い戻すのが通常原則だと思っている。けれども、ぜひ会社で工場、倉庫用地として欲しいということであり、また、議会でも企業誘致ができる開発をしてほしいとの声も上がっている。今、計画を進めている。

問 久芳

買い戻さず、久山町の思い通りに計画ができるか。久原本家に伺いを立て、計画変更もあるのではないか。

答 町長

久原本家とは協議するが伺いを立てる関係ではない、計画が決まれば買い戻しをする。できるだけ期間を置きたくない。

問 久芳

久原本家は大きな組織に変更される可能性もなきにしもあらず。

答 町長

法的に経営者が変わろうと町に損害はないと思う。

上久原区の通学路について

問 久芳

通学路に沿って溝があり、危険性のため、蓋の要望をしたがセツトバック後に整備するとの回答。しかし、平成30年7月6日と令和元年8月20日の大雨では2力所で水があふれ道路と水路の区別がつかない状況だった。再度考えては。

答 町長

水の流れを分散する構造にした、切り替えをすれば水があふれる状況にはないと判断した。行政区長、農区長に水門管理をしっかりしていただくようお願いする。

旧・道の駅計画地について

問 久芳

土地利用を考える必要がある。町内の土木業者から発生する良質の土砂で埋め立ててはどうか。

答 町長

この土地は以前計画した観光交流センター用地である。調整区域なので単純に埋め立てはできない、活用計画が必要だ。

問 久芳

観光交流センターではなく、道の駅を考えることはできないか。国や県の補助金で成り立つような道の駅を再度検討したいが、町も受けては。

答 町長

私から再度、道の駅提案は出しにくい。議会、町民からそのような意見を聞きたい。

質問の内容は事前に通告し、持ち時間1時間（答弁を含む）の範囲で一問一答で行います。一問一答とは、質問・答弁を理解するまで繰り返す方法です。

観光交流センター事業で取得した 上久原の土地活用について

町長…土地利用の青写真を議会と十分に協議したい



きよなが 清永 よしひろ 義弘 議員

問 清永

3月および6月議会で、土地利用について町長と議論を交わし町長の土地活用に対する思いは感じたが、財産管理等の問題点とはいえこのまま塩漬け状態にすることはできない。土地取得の目的の一つとして農業振興という目的があったと考える。今回新設した産業振興課で活用計画を立て、具体案が煮詰まった段階で、議会と議論ができればと思う。

あらためて町長に観光交流センター事業目的で取得した上久原の土地活用について確認したい。

答 町長

農業振興に関わる土地活用をしたほうが良いと思っている。事業展開するには、人・農地プランを策定し県やJA等と協議を進めていく必要があり、時間はかかるが農業振興に使うなら道の駅や農産加工センター・農産広場のようなものを造れば良いと思っている。そのためには生産者の組織を一番に考えJAや町内企業などの協力を得て、土地利用の青写真を議会と十分に協議したい。



山の神バス停付近の観光交流センター事業用地として購入した土地

久山町の防犯カメラ設置
状況について

問 清永

久山町の公共施設と小・中学校や幼稚園など、どのくらいの防犯カメラが設置されているのか、設置場所と台数について確認したい。

答 総務課長

設置済み防犯カメラは久山浄水場に4台、両小学校に各2台、けやきの森幼稚園に1台、ヘルスC&Cセンターに1台、また、猪野バス停付近に1台設置している。

問 清永

報告を受けた台数ではかなり少ないと感じる。特に中学校付近では、ゴルフ場横交差点から風月原出入口まで防犯カメラはなく、また、役場にも設置されていない。今後、事故や犯罪が起きる可能性があり、防犯カメラの設置は必要と考えるが。

答 町長

住民の安全、子供たちの安全を守る立場から防犯カメラの設置を考える。また、中学校に設置されていないということで学校側と協議検討したい。



久山中学校付近



小学校に設置された防犯カメラ

とびかう論戦!

ひさやま保育園杜の郷の待機児童対策について

町長…認可施設を増やし公設民営のひさやま保育園杜の郷の増設検討を進めたい

問 有田

公設民営のひさやま保育園杜の郷の待機児童対策について上山田、上久原、猪野地区等の宅地造成により、子どもたちが増え、ひさやま保育園杜の郷の0歳から3歳児の待機児童は、8月10日現在約30名。これからも草場地区の宅地造成により児童が増える。

また、10月から幼稚園、保育園が無償化になる。現在保育園としての施設を持っている私立、宗教学法人等の無認可保育園を認可保育園としての施設にすることを考え



ありた ゆきひこ 議員

たらどうか。また、ひさやま保育園杜の郷は公設の建物、増築すべきでは。

答 町長

現在町内にある無認可の保育所について、「認可保育所の認定を受けようがあるか」というアンケート調査を実施した。3カ所が認可を受けたいということで認可



ひさやま保育園杜の郷

施設を増やし、また、公設民営のひさやま保育園杜の郷の増設も検討を進めていきたい。

問 有田

久山中学校のランチサービス、弁当給食の希望者等の現状は。

答 教育長

8月30日より開始した中学校ランチサービスについては、最初の生徒の申し込みは28名。8月29日に全校生徒を対象に2回目の試食会を実施した。今後も生徒や保護者にランチサービスの良さをアピールしながら、喫食率を上げていきたいと考えている。

問 有田

町外に通学している、義務教育の対象児である小・中学生のイコパス通学利用者の定期券は、有料か無料か。

答 町長

小・中学生については、無料の対象にはしていない。基本的に町

内の小・中学生も対象にはしていない。町外へ通学している小・中学生に対する支援については、する必要はないと思っている。

問 有田

昨年6月大阪北部地震でブロック塀が倒壊し、女子児童が死亡しているが、小・中学生通学路のブロック塀の安全性は、点検されたか。

答 教育長

昨年9月校区安全対策として、中学校の関係者等で通学路沿いのブロック塀を確認しており、福岡県建築指導課の指導のもとに、町内の小・中学校の校門から500メートル以内のスクールゾーンの通学路に面して設置されたブロック塀の点検を行い、安全性に問題がある対象となる世帯との面接を行ったりして少しずつ改善をされている。

ほかに①上久原土地区画整理事業②地域まちづくり活性化ゾーンの土地の有効利用について質問

一般質問の詳しい内容(会議録)は、レスポアール久山町民図書館、町のホームページでご覧いただけます。

補助金目的外使用 町が県に提出した「日報」で間違いないか

町長：その通りで間違いないと思う



さ え き かつのぶ 議員 佐伯 勝宣

問 佐伯

現在また検査の対象になっているようなものはないか。

答 町長

一切指摘はない。

問 佐伯

平成26年、会計検査院の指摘で発覚した補助金目的外使用、再発防止策が講じられないままだ。マニュアル作成もなし、防止策を文書化していないとなると危険であり、あり得ないこと。今後、同様の事態が発生する可能性はないと言えるのか。

答 町長

子育て支援センター事業に関して、悪意でやったのではない。再発防止策については職員にも通達している。

自分たちが町と協議した事跡は一切出てこなかった、そして町へ抗議したところ、町は「自分たちが勘違いしていた」と謝ったそうだ。町長が不祥事ではないというよりどこころにしていた「県と協議して」という事実が崩れるが。

答 町長

県との協議がどのつとと言うのが、県と何の協議をしたのか私はわかりません。

問 佐伯

(この資料は)担当課魅力づくり推進課ということで、同行者名を含め町が作成し県に提出した資料、それで間違いないか。

答 町長

そういう記録を県に出している分があればその通りで間違いないと思う。

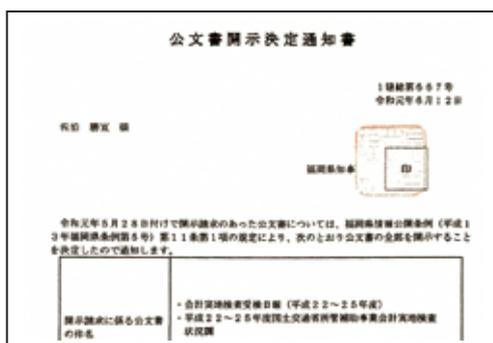
問 佐伯

行政に詳しい専門家2名も町の会計検査院の实地検査報告を読み、見解を示した。私は(不祥事の)根拠を示している。私が歪曲して情報を広げているみたいに言うが、町長の主張の根拠、データ

は出せるのか。

答 町長

大学の先生の名前を並べているが国土交通省に直接お尋ねいただきたい。国の補助金の制度はそういうものではないし、久山町と国土交通省との関係は従前と変わらず適正な、良好な関係でさせていただいている。会議録を見ていただければわかると思うし、この問題については、一旦すべて議会を通して解決していただいた問題だから今後答弁は最小限に控えた



▲今年6月県が公文書を開示(会計実施検査受検日報等)

ほかにも不規則発言と答弁
姿勢について質問

とびかう論戦!



まつもと せいとう
松本 世頭 議員

親和荘一帯の開発について

町長..地区計画等を考える必要がある

問 松本

普通財産の宅地・雑種地・農地はどれくらいあるのか。

答 財政課長

合計で九一七筆、60万5216㎡保有で内訳は宅地二五三筆6万9382㎡、雑種地二七五筆31万1698㎡、農地、田畑合計で八十二筆、3万3406㎡、その他二〇七筆、19万730㎡。

問 松本

住宅地として開発できる普通財産は民間に売却は。

答 町長

「旧山田幼稚園、久原幼稚園のところが一番大きな宅地用地として考えられる。」山田幼稚園跡地については地元上山田の要望書が出ているので地元の関係者との協議を先行して進めていく。久原幼稚園については、今年度建物を撤去する予定なので場所的にも住宅用地がいいと思う。

問 松本

親和荘のある場所は、町内でも利便性が高い場所で住宅地としての価値は高いと思う。今後その一帯について計画があるのか、また住宅地としての開発の考えはないのか。

答 町長

親和荘は、木造の建物で築45年はたっている。町として安全性などの問題もあるので早い時期に別の場所に退去していただく方針で、跡地については住宅用地として土地処分するか、町で工事をするか、その方向で考えている。

問 松本

親和荘だけではその地区一帯の開発、利便性とかを考えたときに厳しいと思う。現在、個人の住宅を壊して整地してあるが都市計画法により区分けできないということとで売れない状況であり町で先行取得して親和荘一帯の開発に取り組まないのか。

答 町長

隣接地にそういう土地があったら地権者がそういう考えであるならば当然地区計画等を考える必要がある、町が先行取得して行うのか、一つ一つとして処分して行うのか、それはお互いの話し合いの中でできるのではないかと。むしろ一緒に行ったほうがいいと思う。



親和荘に隣接する土地

町民みなさまの傍聴をお待ちしています

広島・長崎両市長の平和宣言と国連で採択の核兵器禁止条約をどう受け止め今後に生かすのか

町長：世界の一人一人が平和への思いを共有し、学び強化していくことが使命だと考えている



日本共産党 本郷 光 議員

問 本田

2008年、平成20年9月19日に久山町議会は、全議員の提案で非核恒久平和の町宣言を決議した。今日まで町は、広島、長崎への原爆投下時間、また8月15日の終戦記念日に町内有線放送で恒久平和を願い黙祷する啓発活動の運動を実施されてきた。8月1日には、久山中学校生徒が夏休みにもかかわらず出校して、平和学習がレスポール久山で開催され私も参加した。

内容は、映画鑑賞「この世界の

答 教育長

久山町の教育長になって、久山中学校の平和学習の取り組みは、とても素晴らしいと思った。今後、平和学習は続けていきたいと思っている。

問 本田

日本国憲法は、その前文と第9条において、恒久平和と戦争放棄を明らかに宣言している。8月6日は広島原爆、8月9日は長崎原爆から74年目に当たり、両市長の平和宣言と国連で採択の核兵器禁

止条約をどう受け止めて、今後に生かしていくのか。

答 町長

原爆投下後の悲惨な状況は、体験していない我々にはわからないが、想像を絶するようなものであったと強く感じたところである。核兵器拡散防止条約や核兵器禁止条約も核廃絶への効果も生み出せない現状であるが、解決するには人の心であり、世界の一人一人の平和への思いを共有し、我々も未来を担う子どもたちもしっかりと平和の大切さを学び、強化していくことが使命だと考えている。



問 本田

今後は、有線放送に替わる防災無線システムになるが、有線放送と同じように啓発活動や町内放送ができるのか。

答 町長

従来と変わらない形で町民の方への啓発は可能になる。

猪野ダム周回道路（町道）の崩れ修復工事はどうするの

問 本田

猪野ダム周回道路（町道）の崩れ修復工事と予算はどのくらいなのか。

答 町長

新年度予算で確保となれば進めたい。

ほかに久山町上久原土地区画整理事業について質問

とびかう論戦!

草場石切地区開発についての考えは

町長…まちづくりとティアップできる基本計画を作る

問 阿部

1級町道藤河く猪野線道路整備について、近年上久原から東久原間のバイパス的に整備され、筑豊方面からの通過車輦が非常に多く再三接触事故が起きている。早急に交通安全面からも、幹線道路としても整備する必要があるのでは。

答 町長

道路法線について、準備を進めてきた。1級町道としての整備、



あきら 阿部 議員

生活道路としての整備を急ぐことを考えており、県との協議を進める。

問 阿部

町長が計画されている石切地区開発の8haから10haとは、地区整備計画のことでは。

答 町長

町の企業用地としての土地開発を行いたいエリアを、地区整備計画にかけたい。

問 阿部

原山草場石切地区全体約140ha構想だが、三岳等開発できない箇所を外しても、60haくらいの地区計画をまず行い、その中の8haから10haに地区整備計画を

かけることが普通では。道路整備計画・河川整備計画・公共下水道と数年かかる。改めて60haになるかわからないが、じっくり基本計画を定めて、企業誘致を、県・国へ、また、対外的にも広く要望できる体制作りが一番でないか。

答 町長

久山町のまちづくりに沿った活性化の土地利用、活性化ゾーンのあり方を、今一度再検討する必要がある。本当にできるエリアを定めて、石切地区の地権者の皆さんと話を進めていく。

問 阿部

140ha構想で全部活用は考えられないが、活用できる50haか60haを、140haの中の1工区として地区計画をかけ、部分的に8haから10haを地区整備計画としていくと、地権者も大体の方向が見え、対外的にも久山町の方向性も見えるのでは。

8haから10haだけの開発になると、そこだけ生きて周りが死んでしまう形になり困る。実際に活用できるところを精査し、計画的

な基本計画の考えは。

答 町長

全体とは無理がある。エリアの中でも宅地的な活性化事業と、現状を生かした自然を生かした活性化事業という計画を考えて、40haになるか50ha、60haになるか可能性のあるエリアでの、まちづくりとティアップできるような形で、基本計画を作る。



都市計画マスタープラン（平成27年3月策定）

ほかに①幼児教育・保育の無償化についての対策②赤坂緑道について質問

かけ橋

表紙に関連した皆様に町への想いを語っていただくコーナーです。



祇園組合（中久原区）
吉村 陽子さん

私は、久山町に引っ越してきて14年がたちます。緑豊かな山々に囲まれ、澄んだ空気と清らかな川の流れ、見渡す限りの田園風景等を眺めながら暮らせる最高の町です。

そのような環境の下、お陰様で子どもたちも伸び伸びと育っていますが、実は、この町に来て、子どもたち以上に一番成長できたのは私自身だと思っています。

久山町に来た当初は、地域行事や組合のお付き合いがわずらわしく、なるべく関わらなくしようと考えていた時期がありました。

しかし、そんな私に声を掛けてくれた一人の友人との出会いが、地域のたくさんの方々との出会いにつながり、今では、中久原区の行事のお手伝いをさせていただく様になりました。

現在は、久山音頭の練習にも積極的に参加し、みんなで輪になって、楽しく踊っています。あらためて、この町に住んで、出会った方々に感謝しています。

最後に、久山町の魅力は数え切れないほどあると思いますが、やっぱり一番の魅力は町民の人柄だと思います。希薄な人間関係の昨今ですが、見えるつながりを大切にしている久山町の人々は温かくて大好きです。

これからも温故知新の心を忘れない久山町のますますの発展を願っています。

議会を見よう

ホームページで
本会議の会議録を
公開しています

議会だよりもホームページで
ご覧いただけます。(No.68～)



久山町議会ページ
QRコード



久山町議会

検索

議会を聞こう

久山町議会だよりは、朗読ボランティア「あおぞらの会」のご協力により「声の広報」としてCDに録音され、町民図書館・社会福祉協議会で貸し出しを行っていただいています。

議会に言おう

議会・議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしています。

〒811-2592
福岡県糟屋郡久山町大字久原 3632
Tel 092-976-1111
Fax 092-976-2463
e-mail:gikai@town.hisayama.fukuoka.jp

編集後記

今年も異常気象による風水災害が発生し、甚大な被害の爪痕を残してきました。佐賀県武雄市では、予測もつかない大雨により、工場から油の流出で収穫間近のお米が被害に遭いました。また、千葉県では、台風15号のすさまじい風により電柱が倒れ2週間以上も電気の来ない生活を強いられ相当のご苦労があったと思います。災害に遭われました方々に心からお見舞い申し上げます。

久山町でもいつ災害が起こるかわかりません。議会では、区長会との意見交換会を行いながら町民の皆さまの安心・安全のため、防災についての協議を行っています。

(清永義弘)

12月議会の開催予定

○開会 は 12月6日(金)
○一般質問は 12月9日(月)

議員が町政全般について町に対して質問します。

※議会は9時30分に開かれます。傍聴受け付けは8時30分から町民生活課窓口に行います。

議会広報特別委員会	
委員長	山野 久生
副委員長	只松 秀喜
委員	阿部 哲
委員	久芳 正司
委員	清永 義弘
発行責任者	阿部 文俊